一般社団法人 栃木県作業療法士会
令和７年度　理事会議事録（第５回）

開催日時：2025 年 2 月 20 日（金）19：15 ～20:15
開催場所：宇都宮市茂原一丁目 1021 番地７（ZOOM 配信）
出席理事：仲田、坂田、渡邉、岩瀬、山口、堀川、程塚、間瀬、土屋、上岡、野尻、染谷、和多田、須藤（智）、須藤（誠）、有馬、熊倉、伊是名
全理事 21 名中、18 名出席　　（全員ウェブ会議システムによる出席）
出席監事：なし　　　　（全員ウェブ会議システムによる出席）
欠席：信末、野崎、寺尾
陪席：なし　　　　　　　　　　　　　　　　　　順不同、敬称略

議案
会長挨拶
本日の理事会はウェブ会議システム（ZOOM)を利用して行う旨を述べ、双方が画像、音声を確認したところ異常がなく、出席理事数が定款所定数を満たしたので有効に成立した旨を告げた。

Ⅰ.報告事項
【会長】
1）会長職務執行状況報告について（2025 年 8 月～2026 年 1 月）
・令和 7(2025)年度 栃木県・宇都宮市総合防災訓練参加（8/31）
・第 1 回福利部×研修部コラボ企画会議出（9/8）
・2025 年度第2回協会長・都道府県士会長会議（10/25~26）
・国際医療福祉大学開学 30 周年記念式典・演奏会出（11/1）
・栃木刑務所職員との面談（12/22）
・日本作業療法士連盟との打ち合わせ（12/23）
・第 15 回栃木県作業療法学会・第 1 回栃木県リハビリテーション学術大会開閉会式参列（1/25）

2）2025 年度第3回協会長・都道府県士会長会議について
　2 月 28 日（土）13:00～16:00 オンライン開催
　出席者：渡邉副会長、上岡理事、仲田

3）栃木刑務所の廃止について
　2027 年度末の廃止に伴い、OT士会からの作業療法士派遣は終了となる。

4）士会・協会倫理連携担当者情報交換会について
　今年度第 2 回目の情報交換会が 2 月 21 日（土）15:00～17:00 に開催される。
　各士会 5 名までの参加可能→坂田・野崎・渡邉・仲田が参加予定

＊【2025・2026 年度 士会方針および行動目標】への対応
　Ⅰ. 教育・学術活動の推進・強化
　　（5）作業療法士倫理教育の定着と支援体制の構築
　　　倫理理論の基礎はオンデマンド配信、それ以外は研修会開催による倫理教育の定着を図るとともに、士会内で倫理教育が可能な人材確保と人材育成を推進する。また、士会内の倫理相談窓口について会員に周知し、士会として倫理問題に対応できる支援体制を構築する。

来年度は、「士会の倫理対応体制の見直し及び整備」に向けた動きを進めていく。
→情報交換会参加者と友利氏（倫理部門）で、3/5 会議開催予定

事務局
【総務部】
5）公文書の送付について
これまでは郵送にて対応していたが、事務処理の迅速化や環境負荷の低減を目的に、R8年４月より電子発行に移行する。但し、先方が紙媒体での郵送を希望する場合には、柔軟に対応していく。運用変更に伴い各部で担当者に周知を図って欲しい。

6）総会日時の進捗状況について
開催日：第１候補 令和８年６月27日（土）　第２候補 令和８年６月28日（日）
　　　　第３候補 令和８年６月20日（土）　第４候補 令和８年６月21日（日）
　　　　第５候補 令和８年６月13日（土）
開催場所：ORIGAMIプラザ（栃木県河内郡上三川町）で検討
　　→開催日３か月前から予約可（３月27日）
補欠として、ロマンチック村を仮予約（第１～4候補日は既に埋まっており、第５候補日で仮予約済）

【会員管理部】
7）会員管理および会費納入状況について（2/15時点）
・会員数：879名
入会届未提出：８名 士会非加入の協会員：136名 協会非加入の士会員：15名
入会者(今年度総数)：87名（新規82名、再入会５名）
退会者(今年度総数)：38名（強制退会19名、県外異動12名、協会退会に伴って２名、その他５名）
・会費納入：令和７年度分 761名（6,088,000円）
現在の会費納入率 86%　未納者数 118名
領収証（２月15日時点）：761名分発行
２月１日付けで会費未納者への督促状130名分送付
・休会申請者８名（育児・出産７名 病気療養１名） 本理事会にて承認後休会確定メール送信予定

【財務部】
8）会計処理について
第３クール会計書類；税理士に郵送済
第４クール・最終クールの提出期限について：理事・会計担当者に伝達済

9）会計監査について
４月24日を第一候補として調整中

【福利部】
10）(株)gene「リハノメ・クーポン」発行状況（2025年度）について
発行者数：3名（県士会向け 永久20%offクーポン ×3名） 前回から追加申し込み者なし

社会局
【事業部】
11）障害者スポーツ部門について
・12/7、12/21、1/18に知的障害者ソフトボールチームへの練習参加
・3/8 障害者スポーツ地域連絡協議会へ参加予定

12）作業療法啓発部門について

・2/28 地域共生社会推進部と合同でとちぎオレンジ FES！2026 へ参加予定

【制度対策部】

13）保険・福祉部門について

・1／23 会議開催 令和8年度改定の準備と相談受付フォームの検討

・相談窓口設置 →WEB サイト管理運営部へ依頼済み

・3／17 OT 協会主催令和8年度診療報酬改訂説明会 参加予定

14）自動車運転支援推進部門について

・会議開催 4回／年 今年度予定は終了

・関係機関との連携会議 免許センター・栃木県指定自動車教習所協会 各1回

・12／18 OT 協会 都道府県協力者会議（WEB）

・移動支援に関する意見交換 ATJ（オートテクニックジャパン）

視覚障害者に対する運転体験 視察 中部自動車教習所

・指定自動車教習所に対するアンケート（身体・高次脳機能障害者への実車評価について）

2／10〆 集計中

・「自動車運転支援者向けパンフレット」→WEB サイト管理運営部へ依頼済み

15）特別支援教育・スクール OT 推進部門について

・部門名称の変更を検討→審議概要書（別紙）にて本理事会に提出

・1／10 関東小児発達委員会 OT 交流会 参加4名（2名はオンライン）次年度は栃木主管

・5歳児検診に関わる多職種の実態把握のため、アンケート調査を予定

・茂木町からの療育支援の依頼については次年度月1回程度個別療育支援として委員を派遣することとして調整中

広報局

【広報部】

16）会議について

・1/15 会議開催。今年度最後の会議は3月中旬を予定。

・「会報誌栃の実」編集および、来年度発行予定の「広報誌」の構成を検討中。

17）会報誌栃の実について

・№115 は 3 月中旬に発行予定。

【ウェブサイト管理運営部】

18）ホームページリニューアル制作作業について

現在、リニューアル作業中である。業者より、ホームページデータが多く、次年度夏ごろの見通しとなっている。また、現在のホームページへの新規ページ依頼や更新依頼によっては、さらにリニューアルに時間を必要とするとのこと。

19）SNS について

ホームページ更新情報、学術大会情報、栃木県作業療法士会活動情報などの発信をしている。

公式 LINE：友だち登録 364(＋16)　2025 年 6 月から 5,500 円／月の有料プラン（5,000 件／月）に加入。

公式 Instagram：フォロワー116(＋19)

公式 X：フォロワー8(±0)

20）ホームページアクセス数について

別紙資料を参照。

学術局

【教育部】

21）会議開催について

第 2 回教育部全体会議

開催日時：令和8年2月 6 日　19:15～20:27

開催場所：Zoom ミーティング

参加者：渡邉真一　染谷祐司　横尾一徳　大橋由美子　五月女彩貴　吉住裕子
関優樹　斎藤尚子　石田卓也　大島拓也（順不同敬称略）　計 10 名

22）現職者共通研修班について

第 3 回現職者共通研修、第 3 回事例検討報告会

開催日時：令和8年 1 月 18 日

開催場所：Zoom ミーティング

参加者数：・作業療法の可能性：大橋由美子氏（マロニエ医療福祉専門学校）参加者25名
・保健・医療・福祉と地域支援：大河内智弘氏（尾形クリニック）参加者24名
・事例報告と事例研究：野崎智仁氏（国際医療福祉大学）参加者24名
・事例検討報告会：コーディネーター小林氏　参加者19名

23）生涯教育管理部門について

・生涯教育制度推進担当者会議

令和 8 年 1 月 31 日～2 月 1 日に、かやきの会館（東京都大東区蔵前）にて開催。2026 年度で終了となる生涯教育制度について、2026 年度も士会開催の継続を依頼された。また、2027 年度から開始となる「新現職者共通・選択研修」の概要案の提示がされた。新現職者共通研修は、10 テーマ中 4 テーマが士会主催となる予定。次年度、教育部内にて開催方法や講師選定を行う予定である。

・学習制度の周知について

生涯学修制度（登録作業療法士読み替え含む）については、OT 協会作成資料を基にオンラインでの説明会を行っていく。2027 年度 4 月からの登録作業療法士への読み替えについては、読み替え要件の周知を各士会で行うよう指示されているため、2024 年度以前の入会者向けに、登録作業療法士の読み替えについて、オンラインでの説明会を行う予定。

【研修部】

24）分野別研修会部門について

・精神障害分野

日　程：R8 年 1 月 20 日（火）19:00～20:30

内 容：精神疾患を有する方へのフレイル予防・転倒予防の取り組みについて
～精神科病院や介護予防事業の実践例をもとに～
講 師：鈴木啓太氏（だいなリハビリクリニック）
松坂伸行氏（青木病院）
須藤智宏氏（小山富士見台病院）
形 式：ハイブリッド形式（対面形式+Zoom オンライン形式）
会 場：白澤病院
参加者：25 名（対面：5 名、Zoom：20 名）
・老年期障害分野
日 程：R8 年 2 月 10 日（火）19:00～20:30
内 容：がんのリハビリテーション
講 師：有馬恵氏（那須赤十字病院）
形 式：Zoom オンライン形式
参加者：12 名

25）研修会企画運営部門について
・会議開催：1/29 他局合同会議
2/20 分野長会議
・若手企画研修：
日 程：1 月 17 日（土）19:00～20:30
内 容：地域の方と創る、多世代交流拠点の話～那須烏山市での実践～
講 師：塩田典保氏（一般社団法人つばさ）
形 式：対面形式
参加者：16 名

【学会支援部】
26)オンラインジャーナルについて
2/4 士会ホームページにてオンラインジャーナル掲載（ ONLINE ISSN 2760-5299 ）
但し、正式登録手続きは完了しておらず国立国会図書館によると数カ月先になるとのこと。
正式通知書は郵送にて事務局に届く予定。

27)会議参加について
12/11、1/15、2/19　第 16 回栃木県作業療法学会実行委員会会議

【福祉用具部】
28）活動報告について
・会議開催 5 回／年
・研修会 1 回／年 19 名参加
・自助具コンテスト 17 作品応募 POS 合同学会にて表彰
・生活行為工夫情報事業 事例集を 35 部発行 POS 学会にて配布

地域局
【地域共生社会推進部】
29）会議開催報告について

・1/31 士会における認知症への取り組みを推進する担当者同士の情報交換会（日本作業療法士協会認知症対策班主催） ※添付資料参照 参加者：2 名（鈴木、遠藤）
・2/10 とちぎオレンジ FES!2026 事前会議 参加者：6 名（推進部：先崎・井澤・有馬、事業部：間瀬・三沢・北野）
協賛社ブース出展：作業療法の紹介、体験コーナー、生活行為の工夫に関する展示検討
・2/18 地域共生社会推進部臨時会議 参加者：5 名（局長、理事、副理事、部門長）
部門体制について：部門間の規模や属性の違い、縦割りの弊害を考慮し、再来年度以降より柔軟性を持たせるために班としての再編成、副理事二人体制を考えている。

30）活動について
・12/7 士会内連携に関する研修 参加者 31 名
・1/20 就労支援事業所見学ツアー 参加者 4 名
就労移行支援サービス事業所ウェルビーにおける就労移行支援の概要説明、現場見学。
・2/24 障害サービスオンライン相談会 申込者 4 名 障害福祉サービスのグループホームについて
・2/28 とちぎオレンジ FES!2026 参加者 6 名（推進部 3、事業部 3）
下野新聞社主催の講演会+お笑いライブ会場（栃木県総合文化センター）にて、ブース出展を行う予定。啓蒙活動の要素が強い為、今年度、事業部との合同活動となる。

【地域活動支援部】
31）会議開催報告について
・12/8 第 2 回連携会議：参加者 7 名。次年度事業計画について意見交換。
・12/12 第 2 回県央エリア会議：参加者 6 名。「他職種交流会(令和 8 年 2 月)」について意見交換。
・12/18 第 2 回県南エリア会議：参加者 8 名、「他職種交流会(令和 8 年 1 月)」について意見交換。
・2/15 「第 3 回地域事業支援会議（OT 協会主催）」：参加者 3 名。
人材育成研修に関するグループワーク等。
・3/9 「第 3 回 B ブロック会議(OT 協会主催)」：参加者 2 名(予定)。

32）「他職種交流会」について
・1/21 県南エリア主催
場所：佐野市役所
参加者：16 名(部員含む)
内容：佐野市役所職員による話題提供とグループディスカッション。
・1/23 県北エリア主催
場所：さくら市氏家公民館
参加者：37 名(部員含む)
内容：部員による話題提供とさくら市役所職員等とのグループディスカッション。
・2/27 県央エリア主催
場所：真岡公民館
参加者：申し込み受付中
内容：真岡市役所職員による話題提供とグループディスカッション(予定)。

【災害作業療法推進部】
33）活動報告について
・1/25 POS 合同学会で栃木 JRAT ブースを立ち上げ協力（参加者：6 名）

　　栃木 JRAT 登録者数：46 名（うちOT14 名）
・1/26 第 4 回会議（参加者：6 名）
・2/17 PFA 研修会参加
・2/28 JRAT 福祉用具研修会（災害時福祉用具調達支援ガイド）
・「とちの実」原稿作成中

特設委員会

【第 15 回栃木県作業療法学会実行委員会】

34）会議・リハーサル開催報告について
12/15、1/14　オンライン会議
1/24　　　　　リハーサル実施

35）第 15 回栃木県作業療法学会（第 1 回栃木県リハビリテーション学術大会）開催報告について
開催日：2026 年 1 月 25 日（日）
会場：自治医科大学 地域医療情報研修センター
参加者：181 名（県士会員 177 名、他県士会員 4 名、非会員 1 名、一般 1 名）
　　＊PT 士会 385 名　ST 士会　68 名　　POS 合計：634 名
アンケート結果：ドライブ内資料参照

【第 16 回栃木県作業療法学会実行委員会】

36）進捗状況について
・12/11、1/15、2/19 に会議開催
・Discord アプリで情報整理、集約
・学会内容について
　学会テーマ：共創-Co-creation-
　大会長：須藤誠
　日時：2027 年 1 月 31 日（日）
　場所：自治医科大学地域医療情報研修センター
　特別講演：株式会社 Canvas 代表　元廣　惇氏
　学会企画：
　　・大会長基調講演
　　・シンポジウム（仮）
　　・認定 OT セッション（パネルディスカッション形式）
　　・ビギナーズ演題
　　・一般演題（Oral、Poster）
　　・企業展示
　　・自助具コンテスト

【第 26 回とちぎリハビリテーションフォーラム実行委委員会】

37）企画内容について
　テーマ：「働く力を取り戻す　医療と企業を繋ぐ支援」
　講演者：海老沢一人氏（Canon 株式会社、専属産業医）
　シンポジスト：高橋由紀子氏（栃木産業保健総合支援センター）
　　木原藍子氏（NPO 法人那須フロンティア）

依頼中（栃木県立リハビリテーションセンター）
コーディネーター：野崎智仁氏
ポスターを作成中。3月上旬には理事会承諾をとり、年度内に発送まで実施予定。

【学生会員検討委員会】
38）活動報告について
R8年度の学生会員募集に向け、リーフレット作成中。

Ⅱ.決議事項
1）審議概要書①「2026 年度事業計画案および予算案」について
回答者数：20 名　　賛成：20 名　　意見：なし
→原案通り承認

2）審議概要書②「第 26 回とちぎリハビリテーションフォーラムにおける産業医への講師謝金」について
回答者数：20 名　　賛成：20 名　　意見：なし
→原案通り承認

3）審議概要書③「特別支援教育・スクール OT 推進検討部門の名称変更」について
回答者数：20 名　　賛成：20 名
意見：部門名称の変更と役割の拡大に伴い、分掌事項の改訂が必要となり、名称の変更時期を明確にすることが必要となる。
→原案通り承認。分掌事項の改訂に伴い定款施行規則の一部改正の準備を進める。次回 4 月の理事会承認日で定款施行規則の改正を行う。また、部門の名称変更は新年度からとする。

Ⅲ.審議事項
1）2026 年度研修会参加費一部無料化に向けての検討について（仲田）
次年度予算案から、研修会参加費の一部無料化の実現可能性について検討したい。
→直近2年分（2023-2024年度）の決算報告（収支差額、正味財産 等）を参照すると、無料とする研修の範囲を限定すれば可能である。
→2026 年度研修会参加費の一部無料化について承認とする。
以下、決定事項
【有料の研修会】 教育部（現職研修・選択研修）、臨床実習指導者講習会、MTDLP 基礎研修の参加費は据え置く。
【無料の研修会】 福祉用具部、研修部、地域局主催の研修会は無料とする。但し、実技研修（スプリント等）における材料費は参加者より徴収する。
【その他】無料化は士会員への還元を目的としたものであるため、他県士会員、非会員は従来通り参加費を徴収する。

2）令和8年度休会申請者について
→適正な申請であることから、令和 8 年度 8 名の休会を承認する。

Ⅳ.その他
1）令和 7 年度事業報告の作成期限について（仲田）
・部長は 3 月 31 日までに令和 7 年度事業報告作成を終了し、局長確認を完了させる。

・常設委員会　①選挙管理委員会は、事務局長又は総務部担当理事が作成
・特設委員会　①栃木県作業療法学会実行委員会は、学会支援部担当理事が作成
②とちぎリハビリテーションフォーラム実行委員会は、社会局長又は事業部担当理事が作成
③学術活動支援委員会は、学術局長が作成
④学生会員検討委員会は、事務局長が作成